

第4回 神保原駅北まちづくり協議会 会議録

日 時	令和4年8月26日 14:00～16:00	
場 所	上里町役場 大会議室	
出席者	協議会委員 学識経験者) 為国 孝敏氏、並木 孝之氏 地元地権者) 片倉 昭弘氏、鈴木 光雄氏、中嶋 勇郷氏 区長会) 戸口 吉雄氏、上野 文一氏 関係団体) 坂内 英樹氏 行政機関) 木村 和正氏、高橋 武氏 公募者) 上山 弘志氏、田島 美由紀氏、森田 将伍氏	
	事務局	まちづくり推進課) 吉田課長、飯島参事、伊藤係長、松本主査、福田主任
	コンサル	昭和(株) 都市調査室：上坂、杉山

内 容

	<p><1. 開会></p> <p><2. あいさつ> 為国会長、山下町長よりあいさつ</p> <p><3. 委嘱状の交付> 事務局より、戸口委員、坂内委員、小山委員、木村委員、高橋委員の5名に委嘱状の交付</p> <p><4. 委員の出席状況報告> 事務局より、18名の委員中13名の委員が出席し過半数を超えたため、神保原駅北まちづくり協議会第6条第3項に基づき、会議が成立することの確認をした。</p> <p><5. 会議録署名委員の指名> 協議会設置要綱第8条第2項の規定に基づき、為国会長より「上野委員」、「上山委員」の2名を任命し、承諾をいただいた。</p> <p><6. 傍聴者等の入室> 神保原駅北まちづくり協議会の「会議の公開に関する要綱 第2条」に基づき、本会議は「公開」により行い、傍聴者1名の入室及び、第9条第1項第4号の規定に基づき報道関係者の入室を許可した。</p> <p><7. 報告事項> (1) 前回の議事録について ～伊藤係長より説明～ (2) 神保原駅北まちづくり町民ワークショップ開催報告について【資料1】 ～松本主査より説明～</p>
--	--

為国会長	<p>ありがとうございました。 これに関して何か質問ございますか。ワークショップに参加された方はいらっしゃいますか。</p>
事務局	<p>協議会委員さんがワークショップメンバーになることは、今回ご遠慮させていただいています。</p>
為国会長	<p>一番最初にまちなかを歩く際に、地元の方たちに協力していただいたのでは。</p>
事務局	<p>実際には地元の方ではなくて郷土資料館の職員の方に、歴史などの視点から散歩するような形でやらせていただきました。</p>
	<p><8. 議題> (1) 神保原駅北まちづくり基本計画（案）について【資料2】 ～伊藤係長より説明～</p>
為国会長	<p>ありがとうございました。 今回まとめていただいたものの中で、皆様からは特に第4章以降の具体的進め方等について、ご意見、ご質問等いただけるとありがたいです。 ご意見、ご質問等お願い致します。</p>
上山委員	<p>資料の中の小規模店舗の誘導というものがあまして、にぎわい創設のための店舗についてなのですが、実は私、設計事務所をやっています、若い女の子が雑貨屋さんを開きたいとか喫茶店をやりたいとか、たまに来るんですけども、彼女たちは資金の目途がそもそも立っていないんですよ。 私に頼む方の中には設計の料金を払うのもままならないという方が多くて、そういったときに例えば町のほうで創業支援があると思うんですけども、お金の関係のアドバイスがうまくできたり、それから地権者さんをお願いして空き店舗を貸していただくにあたって、やっぱり彼女たちは自分のお気に入りの内装にこだわるんですよ。 だから自分達の建物が好き勝手にいじられるといやだと思うんですけども、その辺がうまくすり合わせができると来てくれる気がして、それは良いことかなと思います。 私も20何年前に創業したんですけども、お金ってどこで借りればいいのかってところから始まって、最近になって、政策金融公庫もあるよってことを知ったばかりなので、そういったところからうまくアドバイスできれば、このまちなみのなかにうまく入ってきてくれるんじゃないかなって思いました。 逆に町としてはどれくらいこの空店舗のことに関わっていけるんだろうか、っていう心配はありました。役所の人たちがあまりに関わるのは問題があるのかなって。その辺が少しわからないです。</p>
為国会長	<p>ありがとうございました。どうですか、事務局は。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。 空き家などを活用して、リノベーションをして出店される方というのは、今トレンドになっている印象を受けております。 ただ空き店舗を所有している方との交渉が難しい、という話も聞いたことがありますのでそういったところをまず町として、出店できそうな空き店舗の確保の目途を立てるなど、少し考えていきたいと思っています。 あと資金に関しては、空き家の改修費補助や家賃補助などを町の予算上、設定してありますので、そういうものは活用できる1つの手法なのかなと思います。</p>
為国会長	<p>はい。あと商工会なんかをお願いしてね、指導支援してくださる方がいますから創業支援しないと、今のお金貸すだけではなくて実際にお店を運営していくにあたってのお金の呼び方とかね、そういったことをちゃんと指導しないと。 私も別の町で創業のお手伝いをしたことがあるんですけども、いろいろな情報を与えていかないと気持ちだけでは流れていけないので、上山さんに言っていただいたように気持ちある人がいても軌道に乗せてあげないと、お金だけじゃなくて相談にのってあげるような仕組みがあるといいと思います。</p>

片倉委員	<p>立派な資料を作っていただいて感謝しております。私からの視点で話させていただきます。この前会長さんのほうからもお話があったと思うのですが、絵だけ立派で仕事が進んでいない、ということがあったと思いますが、若干その危惧を感じております。</p> <p>私が思いますには、やっぱりまちで言っている駅の関係、それから今ヤマト興産を所有している敷地の関係、それから道路の関係その辺の3つのところをターゲットにして、そこを中心に考えないと話が進まないと思います。</p> <p>これは前に会長さんがおっしゃったことと全く同じですが、絵だけかいてあとはお釈迦になる。そういった話がありましたけれども、まったくそのそういうような感じがします。</p> <p>それからもう1つ、36ページの時間軸のところを道路整備の流れというのがございますけれども、実際にやる場合にはこのようになるかもしれません。</p> <p>しかし、都市計画の決定までに、とあるがいつから始まって5年なのか、10年とはいつから数えて10年なのか。そういった時間設定が曖昧になっている。</p> <p>私たちの年齢を考えてみても、この計画で進むことに関して賛成か賛成でないかといわれても、自分たちはそのころにはもう存在しないような時間軸で話される計画では話が難しいと思います。</p> <p>もっと見える、というのはやはり我々の今の年代の人がわかる時間軸で話を進めてほしい。ぜひ先ほど申し上げました3つのターゲットを軸にして、いつの時間軸でどうやって進めるかはっきり書かないと皆さんの協力とかは得られないと思います。</p> <p>ある程度町のほうが主導性をもって、ここはこういうふうにやりたいですと、それによって案を変えることはいいけれども、ともかくターゲットをはっきりさせて皆様に真意を問うという恰好を見せないと、いつまでもだらだらと会議を続けるようになってしまう。</p> <p>大変立派な資料を作っていただいて勝手なことを言って申し訳ないですが、一つ考えていただきたいと思います。以上です。</p>
為国会長	<p>ありがとうございます。事務局いかがですか。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>駅、大型商業跡地、道路と的を絞ってまちづくりを進める、といったようなアドバイスをいただいたと思います。</p> <p>ハード整備中心ということで、町としましても、早く形になるような方向で考えております。まず、その中でも道路整備につきましては36ページにもありますように、今後としては中段に書いてあります都市計画決定が1つのポイントになるかと思っております。</p> <p>ここに行くまでの準備について、道路幅員の検討なり、関係機関協議、説明会とかこういったステップがございます。</p> <p>計画が決定されれば、皆さんの意思が図面のほうに幅員や線形として出てきますので、ここまでの歩みをですね、しっかりまちとしても住民の方と一緒に考えながら進めていく必要があると考えております。</p> <p>決定がされれば、町の財政との関係が出てきますので、その辺の調整などを含めて整備のほうへ進めていければと思います。</p>
並木委員	<p>資料の20ページをご覧くださいと思います。</p> <p>今回ワークショップやこれまで議論してきたことが、だんだんと図面に出てきたような気がしております。</p> <p>そしてこの20ページの上の全体の基本計画図という形になっていますけれども、これを見させていただいて気が付いたことがあります。</p> <p>今回のまちづくり協議会の一つの始まりは、大規模商業施設跡地をどうするか、それから駅前前の神保原停車場線をどうするかと、これを機に大きな起爆剤となっていくかなと思っております。</p> <p>この図面を見ていただくとですね、「まちなかふれあいゾーン」というのが道路の両サイドにくっついている形になっていますね。そうすると見方によっては両サイドの「まちなかふれあいゾーン」は教育機関の誘致や公園や広場といった形になっています。</p> <p>これをちょうど分断しているような形になるんですね。そうするとせっかくこれをいかそうと今回のまちづくりの中心、コアとしてあるものが分断して見えてしまう。</p> <p>そこで私が思ったことというか提案したいことは、ここの両方を分断するのではなく繋げる機能を考えておいたほうがいいだろうと。</p> <p>そしてここにつなげる機能は、もちろんここに入ってくる機能。駅前広場から駅前通りの右側は公園って形なんですけれども、左側は中核施設やいろいろな施設がこれから出てくると思っていますので、それに合わせたような機能が当然出てきますのでそれを連結するような連結機能</p>

	<p>が大事。</p> <p>例えば駅前通りをですね、視覚的に遮断しないようにだとか、もっと高度なことと言えば、そこに人工地盤を作ってですね、両方を繋げるとか、繋げる機能を強化した場合にはそういったことになると思いますけれども。</p> <p>いずれにしても両サイドの「まちなかふれあいゾーン」の機能が相乗効果を埋めるような連結機能を検討しておいたほうがいいかなと思います。</p>
為国会長	<p>ありがとうございます。事務局いかがですか。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>「まちなかふれあいゾーン」についてご意見いただきましたように、一体性といいますか行き来できるような恰好で、なにか取組ができないかと考えてみたところ、21ページの「まちなかふれあいゾーン」の必要なしかけ、黒丸の一番最後のところですね、ゾーン間を安全に行き交うことができる歩行空間整備の検討、というところに記載させていただいています。</p> <p>確かに行き来できる仕組みがあれば、象徴的で目玉になるような目に見えるものができるということもありますので、今の段階だと文言の整理になってしまいますが、書かせていただきました。</p>
鈴木委員	<p>少し話をさせていただきます。</p> <p>私は、片倉さんが心配していたことと全く同じことをお話させていただこうと思ったのですが、最近の基本計画っていうのはこういう書き方をするのかな、と思っていたのですが、今回私たち地権者が一番心配しているのは、いかに駅通りをきちんと道路の拡幅を行い、安全な駅通り、駅前を作るかというのが駅北のまちづくりの根幹だと思っています。</p> <p>良いまちを作ってほしいという希望なんですよ。</p> <p>それでこの計画を見ていくと、基本計画、もしくは実施計画の前のね、雰囲気作りの話だけが中心になっていて、例えばですよ、具体的に言えば20ページ21ページのね、この順番。</p> <p>私に言わせれば、骨格事業の神保原駅停車場線が一番上に来てほしいんですよ。</p> <p>この事業の何が骨格かって考えたときにね、ゾーンを作るのではなくて、まず駅通りとね、それから大型商業施設跡地、これがね今回駅北のまちづくりのきわめて基本的な話なんです。</p> <p>まずそれがあって、ここの20ページの作り方なんかコアゾーンなど空間の使い方ではなくて、まず必要な仕掛け、施設があって、それをどういう風にソフトで使っていくかっていうことがね基本的な考え方なんじゃないかなと思うのですが、最近は何んわり何んわり話をまとめていって、言いにくいことは最後に言うっていうような雰囲気が問題と感じて3回くらい話をしたけれども、どうしてもそういった感触がぬぐえない。</p> <p>やはり、一番の核は何かということを考えて基本計画を作っていくか、絵ばかり描いて全然違うじゃないかってなりがちだから、きつい話はきついよとしっかり言った上で、なおかつ、ふれあいのまちづくりならどういった仕掛けにするかとかね、そういう話になっていくのかなっていう風に思っていますので、順番のとらえ方としてもう一度見直していただければいいかなと思います。</p> <p>それが一点で、そういう意味で言うとワークショップで意見を出して色々いいところとかありましたけど、私がこの辺の地域の素晴らしいところは深田久弥さん、日本百名山に書いたね、あの人が児玉地域っていうのが日本で一番山が見えるのだそうです。</p> <p>見える山の数が日本で一番多いのはこの辺なんだそうです。</p> <p>多分、神保原も入ると思うんだよね、もうちょっと深谷かどっかあのへんだと思うんですけども。そうすると根子岳なんて言ったかな、あの高原は。</p> <p>私は、上里が誇れるのは唯一その辺かなと思っています。後は野菜くらいかなって思っているんですけど、本当にそういう良いところを計画に入れていければいいなって思っている。</p> <p>もう一つ言うと水辺があってね、御陣場川の水辺があるが、この計画では全然使い道がないんですよ。</p> <p>私が最初に申し上げたのが、例えば歩きたくなるまちを作ろうよという時にその仕掛けは何にするんですかって言って、私がお話したのは、御陣場川の水をくみ上げて駅通りに流して、中山道まで行ったら側溝があるんだから、その側溝からまた御陣場川に戻すっていう水の利用があるんじゃないかなって。</p> <p>駅通りで水路作ってね、鯉とか入れたら相当みんなが歩いてみたい駅通りになるんじゃないかなって申し上げたことがあるんだけど、それは具体的な話だからね。</p> <p>今の段階で基本としてね、どうやって歩きたくなるまちにするかっていうなかでも、もう少し具体的にできたらいい。</p>

	<p>例えば、22 ページのハード面のまちづくりの実現に向けた進め方っていうところでね、ハード面で大型商業施設を誘致しますってあるけど大型商業施設だけ？って感じがするんですよね。</p> <p>もっと町の中核施設とかね、例えば素晴らしい図書館を持ってくるとか、そういうものがあるのもいいし、商業施設だけなのってところがありますよね。</p> <p>具体的な施設名として学校とかそういったものが出てきてもいいのかなって感じがしています。以上です。</p>
中嶋委員	<p>私も地権者なんですけれども、大体役場で考えていることはわかっています。言えないことが多いのだと思います。だから色々難しい面もたくさんあるのだと思う。</p> <p>だけど、そろそろこの絵をかいたら本腰を入れて買収交渉にもう少し力を入れてもらいたい。そうしたらおのずと道路も確定してくるんじゃないですか。</p> <p>そここのところは片倉さんにも町の方にもお願いしたい。大体考えていることは今言った「はにぼんプラザ」なんかも計画があるのだと思います。</p> <p>もう町でやることだから、でもそれがオブラートにしてあるみたいで。だからそろそろどうですかね、買収行為に入っていかないと思うのですが。そんなところです。</p>
上山委員	<p>資料を見させていただいて、町として何がやりたいのかが、いまいち見えてこない。道路を整備したいのか、商業施設を誘致したいのか、空き店舗を利用して賑わいを作りたいのか。</p> <p>まだ協議の途中だからこういうことかもしれないんですけども、町はこれをやりますというのを明確にしたほうがいいと思います。</p> <p>例えば賑わいを優先して、空き店舗に商店を誘致したとして、そのあとに道路整備をします。道路の拡幅で今度はその商店を立ち退きしなくてははいけませんって、なんかおかしいなと思うんですよね。</p> <p>結論が出るのは少し先なのかもしれないんですけども、町としてこれがやりたいっていう軸がないと、協議を重ねるたびにぶれてくるような気がして少し心配です。</p>
坂内委員	<p>現状神保原小学校の PTA 会長をさせていただいているのですが、昨年度から子供の数、生徒数が 20 名近く今年度にかけて減っております。</p> <p>来年度も約 20 名ほど、6 年生が現在 2 クラスあるんですけども、その 2 クラスが抜けてしまうと、来年度の一年生が 1 クラス約 30 名程度しか神保原小学校に入学してこない予定になっていて、来年度の生徒数が 200 人を切ってしまう状況が見えてきています。</p> <p>その中でこの開発を進めるのもいいと思うのですが、子育て支援とかをもっと一緒に拡充していないと、このままだと高齢化や人口減少が進んでしまって、計画が進んでいく中でも若い人が減っていく、人口が減っていくってしょう。</p> <p>いろいろな人の話を聞く中で、やはり子育て支援が充実しているから違う県、違う市に引越す、という上里の方がいたりして、例で上げると、太田市さんのほうがこことは倍以上違うから、こちらの住宅を売って向こうに引越すという方がいまして、そうすると、どんどんどんどん空き家が増えてしまうと思っていて、計画をしてもせっかく高崎線が通っていて東京までつながっている良い線路があるのに、そういうところが生かせないのではないかと思います。以上です。</p>
戸口委員	<p>初めての参加で、もしかしたらピントがずれているかもしれませんが、その時は遠慮なくいってください。</p> <p>私もせっかく委員になったということで、3 度 4 度ほど資料を読み込んできて疑問に思ったことがいくつかありまして、まず一点が、整合性が取れていないと思ったのが教育機関を今後誘致していきますっていうのがあって、教育機関って何だろうなって。</p> <p>私が思う教育機関は学校とかであって、塾では教育機関であってもあれですから。</p> <p>そうすると学校誘致とすると商業地域の土地はそれで終わってしまうと思います。</p> <p>学校誘致を進めていくのであったら、それだけであとは道路の拡幅だとかを考えるだけでいいのかな、と思うと少し整合性が取れていないと思う。どちらの方向を向いているのかということが 1 点目。</p> <p>それから、もう一つが小さいスーパーとかって書いてあるけれども、え？またスーパーって思う。上里町はネットで調べると関東で一番のスーパーの激戦地になっています。3 万人のところまで 6 つのスーパーがあって関東 1 の激戦地になっています。そこにまた作るのかって思いますし、そうするとお互い共倒れになってみんなだめになってしまうのではないかな。そのため発想をもっと思い切って変えないといけないのではないかなというのが 2 点目です。</p> <p>3 点目として、どなたかがよく見えない（目的が）といっていたけれども私に言わせれば、</p>

	<p>傾斜生産方式、つまり戦後なんで日本が世界一立て直すことが出来たかという傾斜生産方式。</p> <p>これは国が東大の先生に頼んで全部任せるよと、言う通りやるからということで鉄鋼と石炭に金をつぎ込めと、そうするとそれを用いて機械を作ると色々なことが自然にできてくる。そういったように、ピラミッドの頂点を探してそこに金をかけるのだと。下に金をかけていたのではいくらあっても足りないし、結果的に何にもならないと。この方式をやったのは草津もそうですよね。なんであんなところに金をかけるのだと大反対されていたが、結果的に今では褒められている。</p> <p>人が集まるようになると周りの人も足を運んでくる。要するに頂点を探せるかどうかであって、今はその頂点が見えていない。</p> <p>みんなタコの足でないけども下にあることをやろうとしていて波及効果のある事は何なのが見えていない。</p> <p>それと、さっき地権者からでたけれども、まず土地を買っておかないとほかに買われたら困るだろうと思います。</p> <p>土地を買っておけば5年10年先になっても何とかなるっていうね。</p> <p>ほかでこう計画で出てくるように、上里つぶれないでしょうね、って話が私に入ってきたのですけれども、タコの足でないけども、みんな中途半端で終わってしまう。</p> <p>それでいいのかなって。例えば一番の道路計画にひっかかったのですが、もう計画を出してから50年たっているけど進んでいないわけであって、中途半端で金がなくなってしまう。</p> <p>だから、誰かがいったように絵だけになってしまわないように、とりあえず土地を買わないといけな、ということが気になっています。</p> <p>以上です。</p>
上野委員	<p>今回5年10年といった数字がありますが、この言葉がワークショップで地域に住んでいらっしゃる方、町民の方は何回も聞いていますが、このままでは町民は離れてしまう。</p> <p>これからの5年10年が、ものすごく大きく影響すると思う。</p> <p>また前から言っているが、この計画が町民に理解されていないと思う。</p> <p>5年10年というなら入れてほしい問題がありまして、コロナ渦で歩きたくなる仕掛けの検討とかね。</p> <p>旧中山道とか歩きたくなる仕掛けはすべて人工的なものになっていて自然なんかは入っていない。</p> <p>歴史的なまちだといいいながらも歴史的なものが入っていない。</p> <p>なので私がお願いしたいのは、5年10年といわれるのであったら旧中山道の東のほうに、4丁目に浅間山古墳があります。これは上里町が自慢できる歴史的なものです。</p> <p>これに誰も手を付けようとしな。</p> <p>それをしないのはもったいないし、整備しないと草が生える。去年に神社委員と4丁目と話してこのままでは文化財がだめになるということで整備を進めていこうという話になったが進んでいない。</p> <p>5年10年と、しばらく実現できないことをするのであったら、もともとある自然や浅間山古墳等の歴史の整備からやってほしい。また町民が離れていかないようにしなといけな。</p>
森田委員	<p>立派な資料と丁寧な説明ありがとうございます。</p> <p>私は今大学生で、週に3、4回ほど神保原駅を使っているので、学生としての意見を述べさせていただきます。</p> <p>私は賑わいの面で考えていて、どんな町でも一番にぎわっているのは駅周辺である、と私は考えています。</p> <p>その中で26ページの公園等の整備に私は目を付けて、住民の方は、憩いのような場所であったり、また、駅周辺、駅前コアゾーン、まちなみ形成ゾーンをキッチンカーやイベントを行えるような場所にしていきたい、という考えなのですが、ここの辺って歴史がある商店街であったり、高齢者の方がたくさん住んでいると思うのですが、このような写真にある北本市の広場のようなイメージを作るにあたって、昔から上里町に住んでいる商店街の方や、商店街を経営している方々からの協力が必要になってくると思うのですが、歴史や風景を大切にしているような方々に協力を得るためには、どのような行いや活動が必要だと思いますか。</p>
事務局	<p>確認なんですけれども、歴史や風景を守るっていうのは、これからインフラ整備などを行うことによって、無くなってしまうのではないかと、ということでしょうか。</p>
森田委員	<p>はい。</p>

事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>それに関しては、事務局のほうも危惧しているところでございます。</p> <p>やはり駅前広場を広げる、道路を広げるといったインフラ整備をするとですね、歴史ある資源などを刈り取ってってしまうことになります。</p> <p>ただ、この駅北のまちづくりはそうではないと私は思っています。</p> <p>歴史的な大切な資源は残しつつ、道路計画をしていかななくてはならないのかなと思っています。それに対しては、具体的に言いますと道路の幅員ですね。</p> <p>当時も1947年の時に計画があがったようです。その時は幅員が25mというようになりかなりの幅員があって、当時は商店街が繁盛してましたから、それをやることによって商売がよくなくなるため、反対が起きたかと思えます。</p> <p>そうしたら今の時代どうするべきか。通常、道路を設計すると道路幅員がそれなりに広がってしまう。</p> <p>そうすることによってまちなみが変わって生まれ変わるっていう考えもありますし、ただその辺のところをですね、良いところは残しつつ、道路やインフラの整備を考えていくというのは念頭にありますので、その辺を道路事業の進め方、36ページにもありますが、道路幅員、ルート検討といったように、ここでしっかりと話し合うべきだなと思っていますので、ご理解お願い致します。</p>
森田委員	<p>ありがとうございました。</p>
上山委員	<p>資料の28ページに住宅としての空き家の利活用の促進ってあるんですけども、この中で既存の住宅ストック活用って言葉が引っかかってまして、これは国土交通省が私たちの業界に強烈に押し進めている事業なんですけれども、意外とうまくいってないです。</p> <p>ここで提示されているのはあくまで空き家を誰かが借りるってことだけになっているんですけども、例えば中古住宅の売買をするときに、専門の資格を取れと私たちに言ってきたんですね。</p> <p>その資格を、お金をかけてとったんですけども全く使われてないです。</p> <p>例えば中古住宅を買う時に税制優遇を受けられる制度があるんですけども、それには耐震基準適合証明書を取らないといけないんですけども、それがあまりに古い住宅は取れないんですよ。お金がかかりすぎちゃって。</p> <p>耐震診断して、耐震改修するんですけども耐震改修にあまりにお金がかかりすぎちゃって、そんなにお金がかかるんだったらもう少し程度の良い中古を買うよっていう。</p> <p>みんなそれでお客さんが逃げて行っちゃうんですよ。</p> <p>だから賃貸にしても売買にしても中古住宅を活用するってことは意外とハードルが高いです。</p> <p>あの辺を一度歩いてみたんですけども、住まわれていない家がたくさんあります。</p> <p>ただ旧耐震、昭和56年以前の建物を、人が住めるようにするにはとてもお金がかかりますので、安易に出すのはどうなのかなって思いました。</p> <p>以上です。</p>
片倉委員	<p>今、空き家の話が出てきていますが、今、計画を立てていることとは別で常時やれることだと思っています。</p> <p>要するに今やるべき話であると思っています。</p> <p>ソフト面の一つとして、空き家対策がこの計画に入れられていることは、そもそもおかしいと思います。</p>
戸口委員	<p>聞き流してもらって結構なんですけれども、少し前に飯能の副市長さんと知り合いで、福島の三春町という公共施設を見に、全国から人がやってくる所に行くけど、車で見学に行くから一緒に行かないかと誘われて行ってきました。</p> <p>そして、なぜ全国から人が集まるかという、三春町出身の建築家とか大学の先生とかそういった人を集めて、基本計画をすべて考えたみたいです。</p> <p>この会議が悪いと言っているわけではありません。当然意見を聞くために参加するわけですから。</p> <p>なぜ業者に委託しないでそういった人たちを集めたのですかって聞くと、業者の方は一度作ってしまえばそれで終わりですけども、その町出身の人など関係する人や実家がある人は、代々言われていくため真剣に考える。</p> <p>そのため、関係のある学者など集めて計画を立てさせたら全国から注目される場所がで</p>

	<p>た。</p> <p>やはり計画を立てるときに、町の意見、住民の意見、地権者の意見を聞くことは大切だけれども、本当に将来を見たときに50年100年先を見なくてはいけないと思うんですね。</p> <p>そうしたら全国の広い視野がよくわかっていて、そういった人たちの知見を集めて、上里にそういった人々がいるかは私もわからないけれども、そういった人がいたら集めて計画を立てるっていうのもそれこそボランティアじゃないけど、すごいいい計画を立てられると思う。</p> <p>いまだに覚えているので是非参考までに。</p> <p>以上です。</p>
田島委員	<p>一町民として何も無いよりは、町がこういったことを計画しているっていうのは、町民の希望じゃないけどいいと思います。</p> <p>批判することは簡単だからなるべく町がまちづくりをしているっていう放送があったらそれに近づけるといえるか、町の人も協力することも大切なのではないかなと思います。</p> <p>上里町でも成り立っているところはありますが、私もほぼ電車も使わないし、北口に公園ができて、来るとしたら車でしか来れないし、地権者の方のように直接的にここに住んでいるわけではないのであれなんですけど、上里町がこのままではいけないと思います。</p> <p>だから何かして人が集まったりするように、みんなで努力することは必要だと思います。</p> <p>あまり批判ばかりしていても解決するわけじゃないし、自分で現実的に成功する案をすべて出せるかといわれると難しいと思います。</p> <p>広いし、人口も少ないし、その中で人口を集めたりするのはすごい難しいことだと思います。</p> <p>例えば北口に、今流行っているコストコとかができたからといって、町がにぎわうかといわれるとそうではないと思います。</p> <p>なので考えれば考えるほど難しく、理想はあるけれども実現可能な範囲で近づけるようにみんなで努力することが重要だと思います。以上です。</p>
木村委員	<p>私は道路管理者あるいは河川管理者という立場ですので、そちらからのお話を何点か話をさせていただきます。</p> <p>まず、河川のほうでライブカメラの設置というのがあったのですが、防犯カメラとして使うのは設置や運用するのが難しいので、どの場所で使うかなどよく検討する必要があります。</p> <p>カメラの設置＝安全ということではないので、この辺はやり方を考えていただければいいのかなと考えています。</p> <p>あとは河川管理者としてライブカメラというのは県内で利用しているところもあります。</p> <p>上里町の中でも、御陣場川の堤調節池のところでも雨で下水が上がったときに調節池に入るのかなという確認のためカメラを設置しておりますので、安全安心というのがありますが、防犯カメラとしては難しいと思っています。</p> <p>あと道路の話で、駅前停車場線が話題に上がりますが、今の時代にあの道路は狭いと感じると思います。</p> <p>ただ作るには作った後にどういった形だと一番利用勝手がいいのかということもありますので、そこは町の計画とすり合わせながら考えていったほうがいいだろうと思っています。</p> <p>作った後に、もう少しこうしたいほうがいいねといった話はしたくない。</p> <p>なるべく、やるのであれば一緒に考えて整合性のとれたやり方がいいと思っていますので、うちと町のほうと連携を取りながら進めたいと思っています。</p> <p>道路を作るにあたって、住民目線で見れば遅いと感じるのは百も承知していますが、昔に比べれば早くはなっていますので、それはご理解いただければと思います。以上です。</p>
高橋委員	<p>今、防犯カメラの話があったんですけども、警察的に言わせていただくと、防犯カメラの設置をお勧めしています。</p> <p>そういうのも、今、上里町の中でも犯罪が多い地域なんですよ。それは防犯カメラによって犯人を捕まえて検挙するってやり方もできるし、困っている人を助けるためのもの、という形の使い方もできるので、法律に触れない肖像権の侵害などに注意して考えていきたいです。</p> <p>また、私の素朴な質問を1つしたいのですけれども、神保原停車場線を拡幅するっていう話が最初からずっと進んでいると思いますが、実施にこの道路の拡幅に住民の方が賛成しているのか、反対しているのかっていうのは誰も調べてないのかなって思っています。</p> <p>そういったことは役場のほうでどれくらいの割合で賛成しているのかは把握されているんですか。</p>
事務局	<p>直接の反対、賛成というのはとってはいません。</p> <p>ただ、まちづくりの計画を作るにあたって、アンケート調査を取っております。</p>

<p>為国会長</p>	<p>その中では、神保原停車場線の拡幅については、9割方の賛成をいただいております。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p> <p>これは言っておきたいということや、抜けている点などがあれば。</p> <p>この後の会議などでご意見などいただいたりすることになりますから、それぞれ表現の仕方とか見せ方とか、これがいらんだとか、そういったご意見もいただけたほうがありがたいので、言い忘れたことなどがありましたらお願いしたいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>様々なご意見ありがとうございます。</p> <p>全体的に厳しいご意見をいただいた印象で、もっと頑張らなくてはいけないなと思ったのが正直な感想です。</p> <p>今までいただいたすべてのご意見や質問に答えることはできないのですが、何点かお答えしたいと思います。</p> <p>まずは、駅通りのところを中心に考えて効果を波及させるほうがいいのではないかとといったご意見がありましたが、事務局のほうもその通りだなと考えております。</p> <p>今回の資料では、道路よりも賑わいのほうの印象を強く感じた方もいらっしゃると思うのですが、これは4月5月に行われた町民ワークショップでにぎわい作りが必須の条件なんだと、ワークショップに参加された方々の共通の意見でして、それを聞いて町としてもそれが生の声です。道路ができたとしても賑わいがないまちは目指しておりませんので、にぎわいを作るにしてもすぐにはできませんし、イベントなどを開催して一時的に盛り上がりおしまいでなくて、きちんとステップを踏んでにぎわいづくりを行うことで定着させていく必要があると思っています。</p> <p>そういったことを道路整備と平行で進めていきたいと考えております。</p> <p>なので賑わいを優先して道路には手を付けないだとか、そういったことはありませんのでご理解いただければと思っております。</p> <p>またもう1点が、空き家についての質問がございました。</p> <p>通常の空き家対策でやることをあえてこの計画に乗せるのはどうか、という質問がありましたが、この空き家につきましても、町としても何とかしなければならぬと考えております。</p> <p>事務局のほうでも利活用できる空き家ってあるのではないかなと思っております。</p> <p>というのは、昔使われていた商店が壊れてなくてまだ残っているところは、かつて皆さんが何らかで利用した思い出の場所であり、リノベーションではお金がかかるかもしれませんが、そういった場所を活用することで歴史的なものや、地域の方が守り抜いてきた空き家というものも見方によっては気になるところかもしれませんが、まちづくりにとっては価値があるものという見方もできます。</p> <p>なので空き家対策は、リノベーションなども視野に入れて考えていきたいと思っておりますので、ご理解お願い致します。</p>
<p>為国会長</p>	<p>ほかにご意見はよろしいでしょうか。</p> <p>また、ご意見がありましたら事務局のほうへ言ってあげてください。まちづくりの基本計画ってやっぱり難しいんですね。ハードを先行させるってやり方もあれば、ソフトを先行しないとハードが付いてこないという考え方もあります。</p> <p>町が単独でまちづくりできればいいんですけど、そう言った時代でもないし、かといってスピード感を求めないと住民の方たちに理解してもらえない。</p> <p>このあたりのバランスや、表現方法も含めて考えなければいけないと思います。</p> <p>また、最初のほうに言いましたが、オブラートに包みがちなんですよこれ。どこでもそうなんですけれども、私は不満です。</p> <p>今、私はまちづくりだけでなく公共交通計画にもかかわってまして、毎年待ったなしなんですよね。</p> <p>計画の期間も短いし、今利用されてる方がお亡くなりになって来年にはいないかもしれない。そうすると公共交通の維持が大変になってきてしまう。</p> <p>そしたら公共交通の維持を持続的に維持するにはどうしたらいいのだろうか。このまちでもそうですけれども、行政がサポートしないと地域の交通は維持できないんですよ。民間のほうには運転手がいなくて逃げて行ってしまったり、そういった現場を動かすことばかりやっていると、もう少しはっきり都市計画ですって言いたいんですけども。</p> <p>でも、少しでも近づけましょう。</p> <p>具体的にオブラートにくるまなくていい部分はオブラートに包まず、具体的に進められるところは具体的に書く。</p> <p>また、少し時間がかかるころは、波及効果を期待した形の花火をまずはどんと打ち上げて、</p>

シュンペーターの理論のようなやり方もあります。
こういったことを見せないと町民の方々には理解していただけない、ということですね。
予算の配分や国とか県のサポートの問題もありますし、地権者さん達のご理解とご協力が必要になってきますから大変なところではありますが、その中でこの基本計画の中にどれくらい書き込めるか、来年になったら都市再生とか動かしていくわけでしょう、計画としてはね。
そうするとハード中心になると思うんだよね、だから地権者の皆さんが気にされていたハード面が全然表に出ていないといったことは、来年になったら逆にハード中心で進んでいく。進められるかどうかは別として。
ただ、私が危惧しているのは、上里町らしさの個性を何で売るのがっていうのは、今までも少し弱し、どこの自治体でもそうなんですけれども、いろいろあっちこっちで取り上げられちゃうからターゲットが絞り込めてないんですよ。
都市計画で私が少し面白くないなと思っているのがそこなんですよ。
県や何かの計画や都市計画マスタープランとかだったらそれでいいかもしれないけど、上位計画から落とした具体的な計画であれば、引っかかってもいいんじゃないかなって気はする。
これは、町が冒険するかどうかの度胸次第です。町長さん、副町長さんとよく相談してください。
そうでないと、ここに出ている人たちの思いとかワークショップに参加してもらったみんなの思いは形にできないので、いつまでも計画だけ作って終わりっていうことは危惧します。
ですから、町長さん、副町長さんに覚悟を決めていただいて、1つでもいいからやってほしいっていうのは皆さんのお話を伺ったり、私の経験などからの意見として希望しておきますので、よろしく願いいたします。
それでは、これでよろしいですかね。ありがとうございます。

<9. その他>

(1) 埼玉版スーパー・シティプロジェクトについて【資料3】

(2) 駅北まちなかイベントについて【資料4】

～飯島参事より説明～

(3) 今後のスケジュールについて【資料5】

～伊藤係長より説明～

<10. 閉会>

～並木氏より挨拶～